

オートデスク ライセンスの移譲 お客様向け FAQ

よくある質問

2012 年 2 月

オートデスク ライセンスの移譲に関するお客様向け FAQ
よくある質問

Q1: ライセンス移譲(TOL)ポリシーについて教えてください。

ライセンスの移譲には、元のライセンシーである一方の当事者(譲渡人)から別の当事者である新しいライセンシー(譲受人)への、オートデスク ソフトウェア ライセンスの所有権の移譲が伴います。オートデスクの事前の書面による同意なくオートデスク ソフトウェア ライセンスを移譲することは、オートデスク ライセンスおよびサービス契約(LSA)により禁じられています。一定の状況下において、オートデスクは例外を認め、かかるライセンスの移譲の申請に同意する権利を留保します。いずれの場合においても、ライセンスの移譲の合意はLSA の例外であり、オートデスクの裁量に委ねられています。オートデスクがライセンス移譲(TOL)申請を承認したとしても、承認後に表明および保証の違反が判明した場合または情報が正確でなかったことが判明した場合にオートデスクがかかる承認を取り消すことを妨げるものではありません。

Q2: ライセンス移譲またはライセンスの移譲(TOL)とは何ですか？

当社のソフトウェア ライセンスは通常は移譲できませんが、一定の状況下において、当社は例外申請を承認し、ライセンスの移譲(元のライセンシーから新しいライセンシーへのライセンス所有権の移譲またはある国から他の国へのライセンス使用权の移譲)に同意することがあります。

Q3: ライセンス移譲の例外の申請方法について教えてください。

1. ライセンス移譲例外申請フォームに必要事項を記入します。
2. 申請フォームを印刷し、それに署名します。
3. 署名済の申請フォームをスキャンし、PDF形式でコンピュータに保存します。
4. お好きなインターネット ブラウザで、
www.autodesk.com/customerserviceassistanceformを表示します。
5. オンライン フォームと「How May We Assist You?」欄に必要事項を記入し、**ライセンス移譲例外申請フォームを登録**します。
6. 本申請に関する書類をすべて添付してください。申請者のために案件が作成されません。

Q4: オートデスクに申請を送信すると、どうなりますか？

当社はおお客様のライセンス移譲例外申請フォームを審査し、他に必要な情報がある場合、および申請の認否について決定に至った場合にはお客様にご連絡します。

基本的に、必要な情報が揃っている、当社が標準とみなした申請は承認されます。次の表は、当社が基本的に標準ライセンス移譲であると考える案件の概要についてまとめたものです。記載されているすべての基準を満たさなければなりませんのでご注意ください。

これ以外については、ライセンス移譲の承諾は、オートデスクの単独かつ絶対的な裁量により行われるものとします。

TOL 申請基準	標準 TOL (すべての基準を満たす必要があります)
申請の地理的場所(本プログラムにおいては EEA およびスイスは 1 国とみなします)	申請が同一国内での移譲に関するものである
移譲申請の対象ライセンス数	5 ライセンス以下 (1 か月あたり 1 TOL が認められる)
製品のライセンス タイプ	Educational(EDU: 教育版)または Commercial(COM: 市販製品版)ライセンス

対象となる製品およびバージョン	移譲申請の対象となる製品が最新であるか、または前バージョン対象製品リスト(基本的に過去 3 バージョンが記載されている)に記載されている
申請が 1 つの法人から他の法人へ移譲するためのものである	必要
選択されたシナリオが「事業の清算」または「その他」ではない	必要
資産のシリアル番号と所有権が当社システムの譲渡人情報と一致している	必要

Q5: 申請が承認された場合、移譲を行うために費用がかかりますか？

当社は事務手数料をすべて廃止しました。ただし、標準ライセンス移譲とみなされない申請については、追加料金が発生する場合があります。

申請が承認されたが標準ライセンス移譲に分類されるための基準を満たしていない場合、お客様は次のことを行う必要があります。

- 移譲の対象となるライセンスを元のライセンシーが登録日から 12 暦月以上保有または使用していたことを証明する。
- 移譲申請の対象となる各ライセンスに Subscription を付加する。このためには、最新リリースのライセンスの取得が必要になる場合がありますのでご注意ください。

Q6: 個人であるライセンス所有者がライセンス移譲の例外を申請することはできますか？

はい、できます。ただし、基本的に承認はしていません。

Q7: 教育機関はライセンス移譲の例外を申請することができますか？

教育機関(オートデスクでは、初等もしくは中等教育機関または学位もしくは修了証書の授与機関と定義しています)は、ライセンス移譲の例外を申請することができます。ライセンス移譲の承諾は、オートデスクの単独かつ絶対的な裁量により行われるものとします。

Q8: 私のライセンスの移譲が承認され、そのライセンスについて Subscription 契約が締結されている場合、Subscription のエンタイトルメントはどうなりますか？

TOL 申請が承認された場合、既存の Subscription 契約の残りの期間(Subscription 契約の期間は基本的に 1 年)は、ソフトウェア ライセンスと共に新しいライセンス譲受人に移譲されます。Subscription の更新については、更新時に資産の登録所有者である者が単独で責任を負います。

Q9: オートデスクは、何がライセンス移譲の必要性を証明する証拠になると考えていますか？

選択された移譲シナリオの証拠として、補足文書の提供が求められます。認められる文書の例を以下に示します。

- 移譲申請の根拠を公表するプレス リリース
- 各会社の上級管理者に対して偽証罪を適用する条件が付されている署名済の証明書

- その他移譲申請の根拠を実証する合理的な証拠
- 行政機関への申請が必要なアジアの国々については、しかるべき国の登記所からの公式書簡も必要になります。

ある国から他の国への移譲申請の場合、文書は適宜移譲元の国と移譲先の国の両方について提供する必要があります。

Q10: 私に移譲されたライセンスのメディアは、どのように入手すればよいですか？

ソフトウェア ライセンスの元の所有者は、ライセンスの受領者に対し、元の製品メディアを提供しなければなりません。なんらかの理由で提供できない場合、お客様はパートナーを通して追加のメディアを購入する必要があります。

Q11: TOL 申請が承認されました。他に今しなくてはならないことはありますか？

承認されたら、元のライセンシーは利用可能なすべての製品メディアを新しいライセンシーに移譲し、ソフトウェアをすべてのシステムから削除しなければなりません。

オートデスクは、製品の内容や仕様を予告なく変更する権利を有します。また、本書の誤植や図表の誤りについて責任を負いません。

© 2012 Autodesk, Inc. All rights reserved.